

公立学校施設の復旧対策

資料4-8(教育庁)

■被害状況(11/20現在)

区分	校数等	被害額	主な被害
道立	30市町・60校	19億8千万円	○内外壁のひび割れ・亀裂 ○床・廊下の歪み・ひび割れ
厚真・安平・むかわ 4校・14億4千万円			
市町村立	21市町・279校	37億8千万円	○天井材・照明の落下 ○ガラスの破損
厚真・安平・むかわ 15校・19億1千万円			

■復旧対策

特に被害が大きい施設

- 市町村立 安平町立追分小・早来中 校舎・体育館使用不可
安平町立追分中、むかわ町立穂別小・宮戸小 体育館使用不可
- 道立校 追分高校 体育館使用不可

仮校舎で教育活動

- 安平町立追分小 → 追分中校舎
- 安平町立早来中 → 早来公民館
- ※体育館のみ使用不可の学校は、校舎内のホール等を活用して授業

今後の予定

- 3学期(H31.1月)に復旧予定
安平町立追分小、追分中
安平町立早来中(仮設校舎建設)
- 31年度以降の復旧に向け調査中
むかわ町立穂別小・宮戸小体育館
追分高校体育館



その他の支援
(厚真・安平・むかわ町)

児童生徒の心のケア

- 道教委がスクールカウンセラーの派遣を通じて児童生徒の心身の状況を把握
- 小・中学校等に対し、平成30年度中のスクールカウンセラー定期派遣を継続

長期間の休業による学習の遅れ等の対応

- 授業準備等の補助を行う
スクールサポートスタッフを小・中学校に配置